

事業所名 運動療育型児童デイ クライムアップ

## 支援プログラム (参考様式)

作成日 R7年 1月 18日

法人(事業所)理念		笑顔をはぐぐみ笑顔をつなぐ										
支援方針		ボルダリング、マット運動、跳び箱、体幹トレーニング等運動療育を軸に「楽しい」を第一に身体能力向上を目指しながら、日々のレクリエーション等を用いてコミュニケーション能力向上を促し社会スキルや充実した生活の獲得を目指します。										
営業時間		12 9	時	0 0	分から	18 15	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容												
本人支援	健康・生活	健康面：体調管理を自身で管理したり、水分補給をしたり、温度調節をする事が苦手なご利用者様に対しては声掛けを行い風邪を引かないように基礎体力作りも徹底して行います。服薬がある場合は保護者様との連携を行った上で行ったり、可能な範囲でご要望お応えできるよう取り組んで参ります。 生活面：規則正しい生活を行っていかたり、運動だけでなく宿題の促し、学校に通えていない児童に対してお声掛け、将来に向けてのルーティン活動等を行っていきます。										
	運動・感覚	運動面：ボルダリングやエアートランポリン、跳び箱、鉄棒、マット運動、バランスボール、ハードル、ラダーを駆使し身体能力向上を目指したり他にも運動に関する日々の活動を元を楽しみながら取り組む事で達成感等から自己肯定感の向上など必要なスキル獲得を目指しています。 感覚面：ボルダリング、エアートランポリン、跳び箱、鉄棒、マット運動、バランスボール、ハードル、ラダー等を使い筋力、体幹機能、方向感覚の向上を図ります。										
	認知・行動	認知面：状況判断能力向上を目指し、絵カード等の視覚情報を用いてルールやマナーの認知力を高め取り組み約束唱和(12項目)を声に出して繰り返し行う事により認知力を高めていきます。 行動面：自由時間や活動の時間等様々な場面に順応できるよう日々の活動で支援していくと共に良い行動、良くない行動の区別を付けられるよう支援していきます。それに加えて、学年が上がっていくと共にお手本になれるような行動が出来るように支援していきます。										
	言語 コミュニケーション	言語面：自身の気持ちを他者に上手く伝えられる、運動を通して集団行動が出来るようになる、社会性の向上を最終目標に個々のレベルに寄り添った声掛けや支援を行います。結果としてご利用者様本人が過ごしやすい環境、暮らしやすい将来を構築していけるよう徹底サポート、支援を行います。 コミュニケーション面：コミュニケーションを行っていく上で必要な聞く力や伝える力、言葉遣い等の相手の気持ちを汲み取り円滑なコミュニケーションを安心して行っていけるよう支援していきます。										
	人間関係 社会性	人間関係面：日々の運動を用いてゲーム感覚で集団活動やチーム分けのレクリエーションを行い他者との関わりを楽しみながら持つていく中で協調性や人間関係の構築を目指し支援します。 社会性面：園や学校に行く中で、必要なスキル(ルールやマナー伝え方)を育めるようカリキュラムに合わせた支援を行います。年齢に応じた言葉遣いや良い事と悪い事の判断力向上も図っています。										
家族支援		事業所でのお子様の様子の共有やご自宅での様子のお伺い等、ご家族様に安心して頂けるようご家族様、お子様のお気持ちに寄り添ったサービスを行います。				移行支援		お子様の将来に向けての運動能力(筋力、体幹、瞬発力)の向上、社会に出たときに必要なスキルや知識を身に付けれるよう支援します。				
地域支援・地域連携		月に一度地域クリーンアップを行い、地域の清掃を行っています。ご利用者様の安全確保の為に迎え先の園、小学校と密に連携をとっています。				職員の質の向上		毎日の朝礼、終礼、毎週会議を行い支援方針を固めたり、社内研修の実施、社外研修に参加し職員の支援レベル、質の向上を図っています。				
主な行事等		白ゆり祭り、スポーツ大会、サッカー大会、地域クリーンアップ、農業体験、作業所体験、遠足、公園遊び、季節に合わせた行事(夏祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマス会など)										